



この作品の魅力は握力が弱い人が、正しい持ち方で着脱を楽に文字を書けるということです。

作製するにあたっての難しかったポイントは、楽な着脱を実現するということでした。この課題を克服するためには、指を器具でうまく支えられるように考えて完成させることができました。